

岐阜大学医学部附属病院 広報誌

うぶね

ubune

Take free

48

2021年10月発行



特集 新時代の周産期・生殖医療

- 新任紹介
- クローズアップ！
- 管理栄養士のけんこう食卓
- 自宅でカンタン！ 健康体操
- Q&Aコラム ○○って何？

特集

新時代の 周産期・生殖医療



岐阜大学医学部附属病院では、「地域周産期母子医療センター」の認定を受け、2021年4月には「成育医療センター」を新設。周産期医療と生殖医療のさらなる充実を図っています。



全国屈指の症例数を誇る「子宮動脈塞栓術」など高度な医療を提供。 がん患者さんの出産の機会を守る「生殖医療」分野でも地域を牽引。

周産期とは、妊娠22週から出生後7日未満のことを指し、妊娠・分娩に関わる母体・胎児管理と、出生後の新生児管理を対象とした医療のことを「周産期医療」と言います。

岐阜県の周産期医療はさまざまな課題を抱えていますが、最も大きいのが「産婦人科医の不足」です。これは、全国の各地方が抱える大きな問題だといえます。とりわけ岐阜県は面積が広く、一人の産婦人科医がカバーできる範囲にも限界があります。限られた人的資源を適正に配分して、地域格差のない医療をいかに提供していくかが問題であり、複数の医師がそれぞれの役割分担をし、安定した医療体制を構築できなければ、持続していくのが難しいと感じています。

また、周産期医療を取り巻く最近の傾向としては、「女性の妊娠・出産年齢の上昇」が挙げられます。30代後半からの女性が出産する場合、当然ながら20代の若い世代に比べ、妊娠中に合併症を引き起こすリスクが増加します。加えて、年齢を重ねるほど持病を抱えている可能性も高くなり、妊娠中に持病が悪化したり、悪影響を及ぼしたりすることも考えられます。少子化や人口減少が進行するとの呼応する形[P.2下図]で、周産期医療の重要性がより一層高まっているのです。

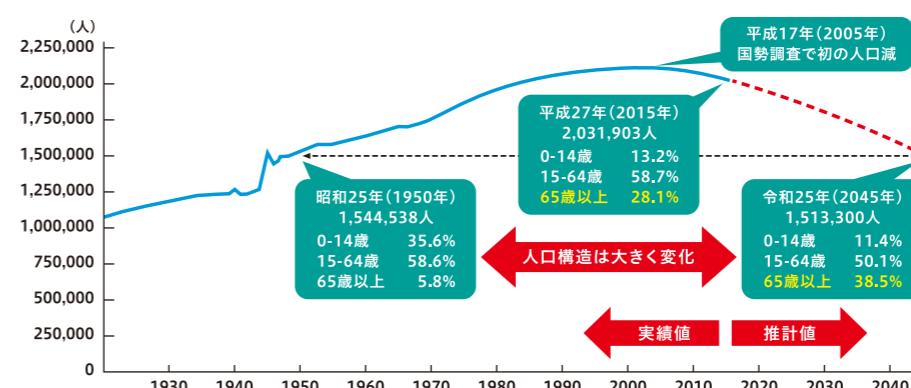
2000年代前半には、全国に周産期医療を担う医療機関を配置するという国の方針が示され、地域医療を担う基幹病院の多くが「総合周産期母子医療センター」や「地域周産期母子医療センター」の認定を受ける中、当院に新生児集中治療室(NICU)が正式に立ち上がることとなりました。

そのような中でも当院では、以前から高度な周産期医療を提供し続けており、例えば、前置胎盤や子宮筋腫合併妊娠など、出血のリスクが高い症例を数多く取り扱っているほか、高い手術技術と自己血貯血や麻酔科による全身管理により、他院では困難な帝王切開も安全に行なうことが可能です。また、産後のメンタルヘルスケアに力を入れることで産後うつなどの早期発見・早期治療につなげており、他院からの産後出血の症例なども積極的に受け入れています。

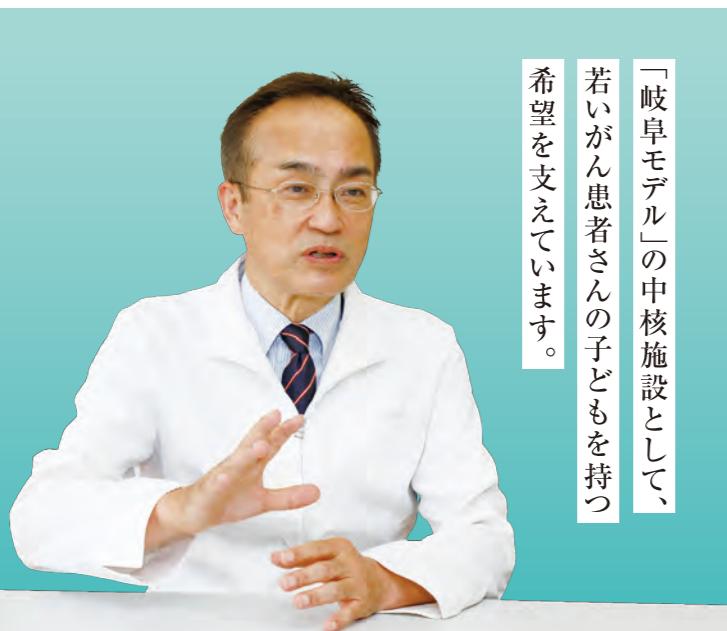
産後出血とは、産後24時間以内の出血量が、経産分娩で500ml、帝王切開で1000mlを超えるものと定義されています。それを超えて出血が続くものを「産科危機的出血」と呼び、日本の妊娠婦の死亡原因のトップを占めています。産科危機的出血では、子宮全摘術が必要となる症例が少なくありません。しかし、当院では、高度救命医療センターと連携して高度な全身管理を行い、さらに放射線科と連携しながら子宮動脈塞栓術を行うことで、95%以上の症例で子宮温存が可能です。この子宮動脈塞栓術の症例数は、全国でもトップクラスを誇ります。このような高度な周産期医療を提供できる医療機関は岐阜県下唯一であり、当院が備える「総合力」の賜物です。こうした取り組みを改めて説明することで、当院はこの度、「岐阜県地域周産期母子医療センター」の認定を受けることができました。

そして、認定に伴い、2016年より運用していた「周産期・生殖医療センター」を発展させ、2021年4月から「成育医療センター」を設置しました。これは「地域周産期母子医療センター」の認定とは別

岐阜県の人口の推移と将来の見通し



岐阜県の人口は、2045年までに約50万人減少し、65歳以上の人口の割合が約10%上昇する見込み。生殖医療は少子化対策の上でも重要視されている。



んの場合の広汎子宮頸部摘出術[P.4下図]、子宮体がんの場合の高用量黄体ホルモン治療など)。また、婦人科がん以外の全てのがんで抗がん剤による治療や放射線治療を受ける際、精子や卵子が減少することがあり、将来的に不妊になる可能性が生じます。そこで成育医療センターでは、当院のがんセンターと連携し、がん診療の専門医と生殖医療の専門医が議論を重ね、患者さんへのカウンセリングを行ったうえで、卵子や精子を凍結保存するがん治療前の妊娠性温存治療を提供しています。凍結保存した卵子や精子を院内で保管し、がん治療を終えた患者さんの妊娠・出産の機会を温存するというものです。

に、院内の組織を見直し、機能強化を図ることが狙いです。「成育医療」という名称は、妊娠・出産に関する「周産期医療」と併せて、近年重要性が増してきている「生殖医療」にも力を入れていています。各診療科を横断する治療をより強化することで、周産期医療レベルおよび医療安全の向上を図ります。

当院では、一般的な不妊治療、人工授精、体外受精などの生殖補助医療を幅広く提供しており、特に多囊胞性卵巣症候群や早発卵巣不全の診断や治療、合併症を有する方の不妊治療などを行っています。

中でも大きな特徴は、いわゆる「がん・生殖医療」に力を入れている点です。例えば、婦人科がんの場合では、妊娠性温存もばかりつがん治療を安全に行う工夫を取り入れています(子宮頸が

岐阜県はこの「がん・生殖医療」の分野において、全国に先駆けて地域のがん診療施設との連携によるネットワーク体制[P.3下図]を構築しています。この仕組みは「岐阜モデル」と呼ばれています。岐阜モデルの特徴は、卵子・精子の凍結保存を「する・しない」という選択を含め、患者さん本人ときちんと話し合い、カウンセリングを行ったうえで決定する点にあります。当院はこのネットワークの基盤を支える中核施設として、若年患者さんが治療後に子どもを持つ希望を支えています。

2017年のがん治療学会のガイドラインにおいて、本格的に「がん・生殖医療」がクローズアップされ、2018年に策定された「第三期がん対策推進基本計画」で、「AYA世代」「生殖医療」といった言葉が使われるようになりました。岐阜県ではこうした動きに先

じて、2016年から卵子・精子凍結の患者さんに対する助成金を交付しています。若年患者さんの場合、金銭面が不安要素となり、卵子・精子の凍結保存に二の足を踏むケースも少なくありません。そこで、岐阜県の助成制度では、事前のカウンセリング費用にも助成金を支給し、結果的に凍結保存を選ばなくとも補助を受けられる形になっています。2021年からは岐阜県におけるこの仕組みが国の助成金制度となり、全国に拡大されることになりました。

がん患者さんの治療は、短い期間では終わりません。5年から10年、あるいはもっと長期に及ぶことも考えられ、お預かりした卵子・精子を長期にわたり安全・確実に保管し続けることは私たちの大切な使命です。その意味では、個々の医師ではなく、岐阜大学病院に属する成育医療センターとして、責任を持って保管する仕組みが構築できることは、今回のセンター化の大

きな意義の一つだと感じています。

成育医療センターの役割には、最近メディアで話題を集めている「出生前診断」も含まれます。当院には「ゲノム疾患・遺伝子診療センター」があり、遺伝カウンセラーや産婦人科医、小児科医などが連携し、先天的な染色体異常をスクリーニングしたうえで、患者さんへのカウンセリングを行いながら確定検査を実施しています。

出生前診断には、結果に異常があった場合のサポートが必要不可欠であり、当院にも、非常に多くの診断希望者が来院されますが、当院では今後も、事前・事後のカウンセリングを含めたきめ細かな

対応をしていきたいと考えています。

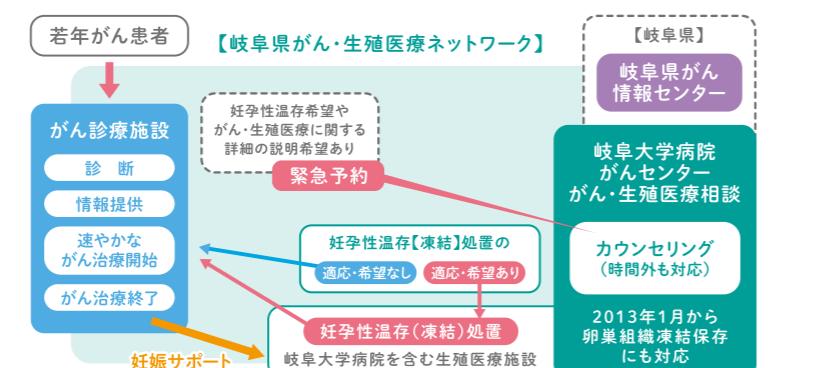
地域周産期母子医療センターの認定を受け、新たに成育医療センターを開設した岐阜大学病院ですが、これまで通り、安心して受診できる質の高い医療を提供し続けていくことに変わりはありません。センターの開設により、それぞれの診療科が枠を超えて密に連携を図り、問題点を共有しやすい環境が醸成されたことで、今後はさらに機能が強化されていくだろうと期待しています。高度な専門領域を持つ医療従事者が集うことで、これまで以上にイノベーティブな医療を生み出し、地域の周産期医療の中核を担う存在として、岐阜県全体の医療レベルの向上につなげていきたいと思います。

*AYA世代…15~39歳までの世代。AYA=Adolescent & Young Adult

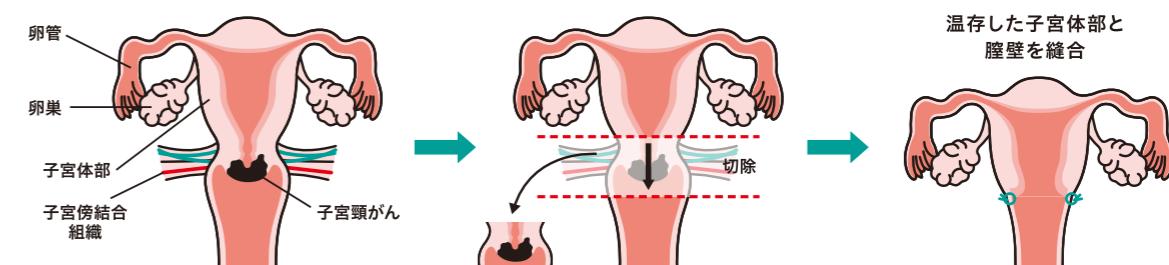


岐阜県がん・生殖医療ネットワーク

2013年に立ち上がった「岐阜県がん・生殖医療ネットワーク」は、若年がん患者の悩みに柔軟に対応し、がん治療医および生殖医療専門医が効率的に連携するためのもの。当院は、その中核としてネットワークの基盤を支えている。



広汎子宮頸部摘出術



子宮頸部のがんのできる部分を取り除き、子宮と壁をつなぎ合わせることで子宮を温存する術式。岐阜県下では本院のみ対応できる。



岐阜大学大学院医学系研究科
感覚運動医学講座 眼科学分野 教授

さかぐち ひろかず
坂口 裕和

2021年5月、教授に就任。
岐阜大学医学部附属病院眼科及び
大学院医学系研究科において
診療と研究、教育に力を注ぎます。

難症例の手術経験や培った技術を生かして 眼の病気で悩む患者さんを助けたい。

医師を志したきっかけは、高校生の頃に学校で医師の話を聞く機会があり、そこで人の役に立てる仕事をしたいと思ったからです。また、幼い頃から手先が器用だったので繊細な技術が求められる眼科医を希望しました。現在は、糖尿病網膜症、網膜剥離などの網膜硝子体疾患を専門に外科的治療を行なっています。当院の眼科ではここ数十年に渡って緑内障の臨床・研究に力を入れてきたので、その素地を生かしつつ、より幅広い疾患に対応できるような体制にしたいです。

研究においては、患者さんがより安心して



眼の治療を受けられるような新しい治療法の開発を目指しています。例えば、加齢黄斑変性の治療の際、その原因となる血管内皮増殖因子を抑制する薬剤を複数回、眼に直接注射することが多いのですが、費用が高額な上、眼に注射をすることに不安を覚える方が多いです。そこで、大阪大学、メニコン社と薬剤徐放作用のあるペプチドゲルを共同開発し、今的方法に代わる治療法の開発に取り組んでいます。

私は兵庫県出身で、六甲の自然に囲まれた環境で学生時代を過ごしていたこともあり、大阪市内の人の多いところよりも、自然も豊かな岐阜での生活がしつくりくるように思います。まだ着任したばかりですが、落ち着いた雰囲気の中で診療、研究に没頭できそうです。これからはスタッフや学生が学びを深められるような環境を整備しつつ、地域の開業医の皆さんとも協力して、患者さんの病気に対応した医療を提供していきたいです。

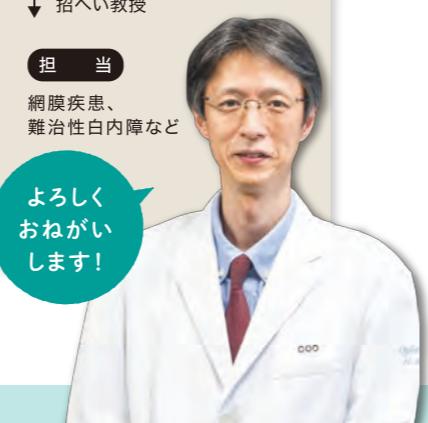
PROFILE プロフィール

- 1995年3月 大阪大学医学部卒業
- 1996年1月 泉大津市立病院眼科 医員
- 1997年10月 東大阪市立総合病院眼科 医員
- 1999年9月 クリーブランド診療財団・コール眼研究所
- 2002年9月 大阪大学医学部附属病院 眼科 医員
- 2005年11月 大阪大学医学部眼科 助手
- 2013年4月 大阪大学医学部眼科 講師
- 2014年4月 大阪大学医学部附属講座 准教授
- 2021年 岐阜大学大学院医学系研究科 教授
大阪大学医学系研究科 招へい教授

担当

網膜疾患、
難治性白内障など

よろしく
おねがい
します！



2021年6月28日(月)

食事寄贈に係る感謝状贈呈式を行いました

五感グループ(大垣市)から本院の医療従事者に食事(焼き鰯寿司380食)の贈呈があり、この寄贈に対して本院から感謝の意を込めて贈呈式を行いました。贈呈された食事には大垣市立南中学校の生徒及び教員の皆様から医療従事者に向けた直筆のメッセージが貼付されております。五感グループの小川代表取締役は「昨年に贈呈することができず、今年は何か大学病院の医療従事者の方へ感謝の意を伝えられたらと思っていた。生徒、教員の医療従事者に対するメッセージをぜひ読んでいただきたい」と述べました。



2021年7月9日(金)

令和3年度多数傷病者受入訓練を実施しました

バスの交通事故を想定した多数傷病者受け入れ訓練を本院1Fで実施しました。この訓練は、多数傷病者を受け入れる際の病院における初動体制整備・確認に重点を置き、関係機関との連携や、本院の基幹災害拠点病院としての対応能力向上を目的として毎年実施しています。この訓練に参加した医学科4年生は「緊迫した状況の中でも冷静でいられるように確かな技術と判断力が必要だと感じた」と述べました。当院は、今後も災害時に備えた実地訓練を重ね、地域の皆さんのが安全・安心に過ごせるよう努めてまいります。



2021年9月23日(木・祝)

アレルギーセンター市民公開講座を開催しました

第3回市民公開講座を行い、講演1は当院皮膚科の水谷有希医師が「アトピー性皮膚炎治療の最前線」、講演2は当院小児科の川本典生医師が「こどもの食物アレルギーアップデート」のテーマでそれぞれ講演をしました。初のオンライン開催であったため、岐阜市内のみならず飛騨や東濃、西濃、また関西など県外からも予約があり、合計103名にご参加いただきました。遠方の方にも参加いただけたことがオンライン開催のメリットであったと考えています。

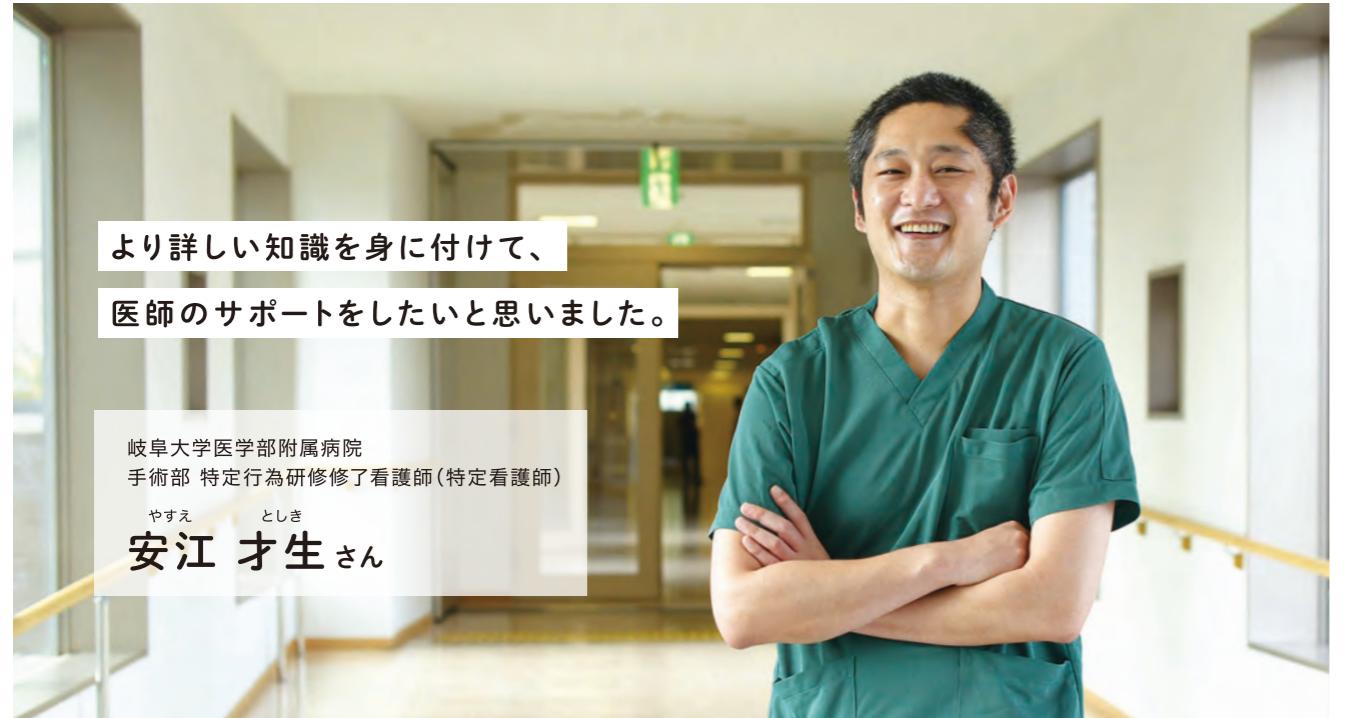


クローズアップ!

「特定看護師」

vol.1

岐阜大学医学部附属病院で働くさまざまなスタッフの仕事内容を紹介します。



安江さん スペシャルインタビュー SPECIAL INTERVIEW!

Q 特定看護師を目指した理由を教えてください。

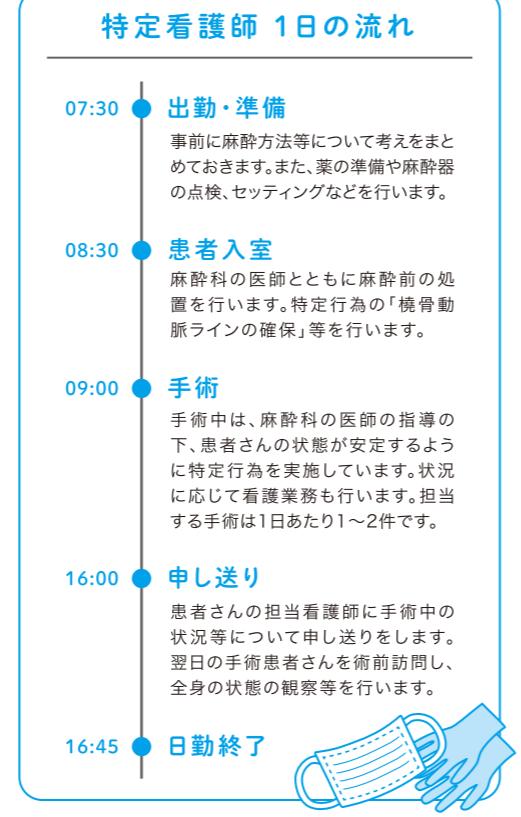
A 2020年から岐阜大学医学部附属病院でも特定行為研修が始まるようになりました。一期生として受講してみないかと勧められたのがきっかけです。手術室では毎日、麻酔科の医師が活躍されており、専門知識を身に付けて何かサポートができるようになればいいなと考えました。

Q 研修を受けるにあたって大変だったことは?

A 受講前は、日常の業務と両立できるかどうか不安でしたが、手術部の勤務は基本的に土日休みですし、師長の計らいで緊急手術の待機や夜勤の免除など、勉強に集中できる環境を整えてもらいました。また、受講費用を病院が負担してくれたのも大きかったです。

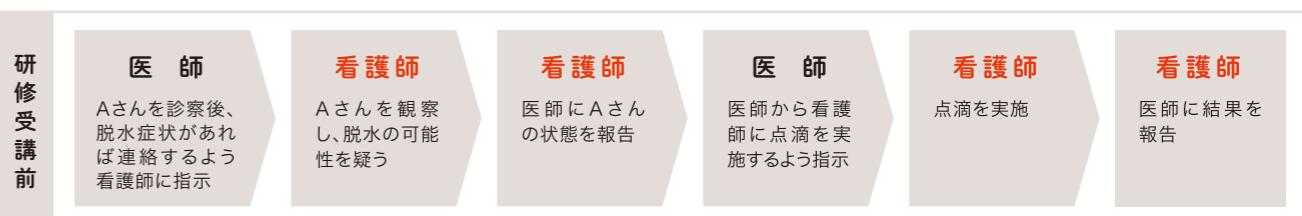
Q 研修修了後はどんな変化がありましたか?

A 2021年4月から特定看護師となり、朝の麻酔の準備を麻酔科の医師に代わって行っています。手術中は、麻酔科の医師とともに点滴の投与速度や人工呼吸器の設定を調整したり、患者さんの状態が安定するように特定行為を実施しています。



特定看護師とは?

保健師助産師看護師法によって定められた「特定行為にかかる看護師の研修制度(特定行為研修制度)」を修了した看護師のことを指します。脱水時の点滴など38の行為が「特定行為」に定められており、それらの行為に該当する研修を修了すれば、医師や歯科医師の判断を待つことなく、手順書に従いながら自らの判断で実施することが可能です。特定看護師が増加することで、患者さんの状態を見極めながら、よりタイムリーな対応ができるようになると期待されています。



医師の到着を待つことなく、よりタイムリーなケアが可能に



pick up 当院での特定行為研修について

2020年4月より急性期の病棟で活躍できる看護師を育てるこことを目指して「急性期診療モデル」を開講。2021年4月からは、さらに幅広く活躍できるように「外科モデル」を開講しました。研修では、特定行為を行う上で必要となる基礎知識と、安全かつ効果的に特定行為ができるような知識・技術を学びます。演習や臨床実習は、診療科医師の協力と指導を得て行っています。



●特定行為研修修了後



特定行為研修修了後は、特定看護師として、患者さんの状態に応じて特定行為を行うことを期待されています。しかし、研修修了後すぐに安全に特定行為を実施できるわけではありません。そのため、当院では修了後に1年間のトレーニング期間を設けており、実施時は指導医の評価を受けています。また、多職種にこの制度への理解を得るために、「特定看護師」とバックプリントしたユニフォームを作りました。

当院には現在8名の特定看護師がいます。特定看護師のさらなるスキルアップのため、院内外の修了者を集めて「特定行為研修修了者フォローアップ研修」を実施しています。

管理栄養士の けんこう 食卓

岐阜大学医学部附属病院の管理栄養士が
おすすめする栄養レシピをご紹介。

とろりとホクホクの食感の違いを楽しんで。
揚げないMIXコロッケ



教えてくれたのは

岩松 大樹さん 管理栄養士

里芋コロッケ

●材料(2人分)

里芋(冷凍でも可)	小6~8個(120g)	パン粉	適量
合い挽き肉	30g	しょうゆ	小さじ1.5
れんこん(水煮)	20g	とろけるチーズ	適量
卵	1個	みりん	小さじ1.5
小麦粉	適量	こしょう	少々
		A 酒	小さじ1.5
		砂糖	小さじ1

●作り方

- 耐熱皿に里芋を並べ、ラップをかけて500Wの電子レンジで5分加熱する。さらに裏返して5分加熱する。生の里芋を使用する場合は表面をよく洗ってから使用する。
 - フライパンを中火で熱し、ひき肉とAの調味料を入れて炒める。汁気がなくなったら火を止めて冷ます。
 - れんこんは細かく刻む。食感が欲しい場合は粗目にしてよい。
 - ①を熱いうちにつぶし、②③を入れて混ぜ合わせる。
 - ④を7~8等分して丸く成形する。
 - パン粉を焦げ目がつかないように乾煎りする。
 - ⑤⑥に小麦粉、溶き卵、乾煎りしたパン粉を順につけて、オーブントースターで約5分焼く。途中、転がしながら表面にきれいな焼き色がついたら出来上がり。
- 添え** キャベツ(千切り)…50g ミニトマト…2個(40g)
人参(千切り)…10g きゅうり…30g

point!

料理のポイント

里芋とさつまいもはしっかりと中まで加熱しましょう。竹串がすっと入るくらいが目安です。

栄養のポイント

里芋は他のいも類と比べて低カロリーです。さらに里芋のぬめり成分には胃の粘膜を保護したり、腸の働きを活発にする効果があります。また、血糖値や血中コレステロールの上昇を抑える働きがあるといわれています。さつまいもには食物繊維やビタミンCが豊富に含まれています。

今回のテーマ

健康体操

自宅でカンタン!

筋肉の柔軟性を高める 脚のストレッチ

ストレッチは継続して行うことで柔軟性を維持し、運動がスムーズにできるようになります。また、関節の可動域が広がるため、怪我の予防にもつながります。今回は自宅で簡単にできる脚のストレッチを2つご紹介します。

○目的している筋肉 → 運動の方向



ふともも裏 太腿裏のストレッチ

- 片方の脚は膝を曲げ、もう片方の膝を伸ばして上体を前に倒します。
- 気持ちが良い強さで30秒キープ。
- 脚を替えて同じように行います。



ふくらはぎのストレッチ

- 片方の膝を伸ばして足にタオルをかけます。
- 膝を伸ばしたままタオルを体の方向へ引き寄せます。
- 気持ちが良い強さで30秒キープ。
- 脚を替えて同じように行います。

●痛みなどがあればすぐに運動を中止し、医師や理学療法士に相談しましょう。

Q&Aコラム ○○って何?

Q 「CTとMRIの違いってなに?」

- A CTとMRIは装置の外観こそ似ていますが、中身は全く異なるものです。CTはX線を、MRIは磁場と電波を用いて画像を撮影します。

答えてくれたのは

加賀 徹郎先生 放射線科 医師

松尾 政之先生 放射線科長 医師



ど様々な場面で活躍しています。

一方、MRI (Magnetic Resonance Imaging)は、水素原子の状態を強い磁場と電波を用いて画像化します。ヒトの体内には、水や脂肪に大量の水素原子が存在しています。身に着けている金属は必ず外していただく必要があり、また体内にMRI非対応の金属がある場合は検査ができないことがあります。検査中の被ばくはありませんが、30分前後の検査時間を要します。また、検査中の音が大きいことも特徴です。MRIは病変の性状を評価することに長けています。



新型コロナウイルス 感染拡大防止に関するご案内

COVID-19 Measures

患者さんへ
ご協力の
お願い



マスク着用



手洗い・手指の
アルコール消毒



入院患者さんへの
面会原則禁止

本院の
取り組み



適切な空調管理
による換気

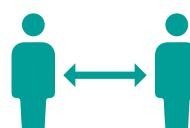


サーモグラフィー
による検温の実施



院内各所の消毒

感染対策にご協力を
お願いします。



人との距離
(フィジカル・ディスタンス)
確保



スタッフの
マスク着用

交通アクセス

自家用車でお越しの方は、外来患者駐車場が約600台ありますのでご利用ください。(24時間利用可)
※大学病院前交差点よりご来院ください。※鉄道を利用する方は、駅からはバスまたはタクシーでご来院ください。

病院へのアクセス

●鉄道

【JR】………東海道本線「岐阜駅」で下車
【名古屋鉄道】……名鉄本線「名鉄岐阜駅」で下車

●バス

JR岐阜 名鉄岐阜	岐阜大学・病院線 約30分
	直行便清流ライナー 約25分
	岐南町線 約40分

岐阜 大学病院 下車 料金 [330円]

駐車整理料金

区分	駐車時間(入構時間)による料金					備考
	30分まで	60分まで	60分~90分	90分~24時間	24時間~	
外来患者	無料		100円		加算金額 500円/24時間	
・入院日当日の患者及び その付添者 ・退院当日に来院した その付添者 ※入院期間中継続駐車している 場合の退院日は含まない。	無料		100円		加算金額 500円/24時間	※入院期間 中の駐車は 料金が発生 しますのでご 遠慮ください。
一般外来者 ※面会・お見舞い他	無料	200円	加算金額 100円/1時間 (上限500円/24時間)		加算金額 500円/24時間	

●認証機設置場所／【平日(8:30~17:00)】1階会計窓口、入院センター、退院窓口、【その他の時間】1階夜間受付
●事前精算機設置場所／1階エントランスホール、1階時間外出入口